

## 症状観察用語集

..... ( Terminology for cage-side observation in animals )

Code	局 所 的 症 状	解 説
M	眼・眼球	Eye, Eyeball, Bulbi, Globe
M01	眼瞼腫脹 眼球周囲の 腫脹	Swelling of lid margin - 瞼の明らかに膨れた状態。 Swelling of orbit
M02	眼瞼浮腫	Palpebral edema ----- 過剰な水分貯留による瞼の腫脹（ときに水疱あ Blepharedema るいはブクブクと腫れたような外観を呈すること がある）状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M03	眼瞼縁の発赤	Erythema of lid margin - 瞼の縁の炎症等による充血および発赤（ときに 発疹があることがある）。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M04	眼瞼縁の びらん	Erosion of lid margin -- 瞼の縁が侵食され、浅い潰瘍状になった状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
<p>眼瞼閉鎖状態 Palpebral closure ----- 眼瞼の閉鎖状態に総称的に用いる。また、神 経毒性スクリーニング検査においてランク化し て (Eyelid wide open, Ptosis, Eyelid completely shut) 用いられることもある。</p>		
M05	眼瞼脱色	Depigmentation of ----- 眼瞼周囲の色素がなくなり、白色になる状態。 eyelid マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M06	眼瞼下垂	Ptosis ----- 上眼瞼が下がり、眼が十分に開いておらず、眼 瞼を一旦開けてもすぐ閉じる状態。動眼神経ある いは顔面神経が麻痺し、上眼瞼の挙筋の麻痺によ る麻痺性下垂と上眼瞼挙筋の發育欠陥、眼球陥没 、腫瘍、血腫等による機械的下垂がある。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M07	半眼・・・	• Incomplete eyelid ----- 眼を半分しか開いていない状態。 • opening 麻薬中毒の状態で見られる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M08	閉瞼 閉眼 眼瞼閉鎖	Lid closure ----- 眼瞼を刺激するか、体を手で触れると開眼する Eyelid closure • が、再び閉じようとする状態。軽度の自律神経、 Closing eyelids • 中枢神経系の抑制の場合におきる。 Closed eyelid •
M09	眼瞼癒着 眼球癒着	Symblepharon ----- 眼瞼が癒着によって開かない状態。または眼瞼 の眼球への癒着した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル

Code	局 所 的 症 状	解 説
M10	開瞼不全 開瞼遅延 Fused eyelid ----- Retarded eyelid opening	正常の開瞼予定日に眼瞼が開いていない状態。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル
M11	眼瞼痙攣・ • Blepharospasm -----	眼輪筋または眼瞼輪筋の痙攣によって不随意に 眼瞼がまばたきする状態。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M12	眼瞼反射の 消失 Loss of eyelid reflex -- 睫毛反射の 消失 Loss of eyelash reflex	睫毛または眼瞼に触れると瞬き（閉眼）する反 射が消失する状態。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル
M13	結膜腫脹 • Swelling ----- of conjunctiva	結膜が明らかに膨れた状態。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M14	結膜浮腫 Chemosis ----- Chemosis of conjunctiva	結膜の過剰な水分貯留による角膜周囲に生じる 腫脹（ときに水疱を伴うことがある）。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M15	結膜充血 Conjunctival injection - Hyperemic conjunctiva	結膜が血管拡張により充血した状態。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M16	結膜出血 Conjunctival ----- hemorrhage	結膜に血管からの出血が認められる状態。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M17	結膜貧血 結膜蒼白 Conjunctival anemia ---- Anemia conjunctiva	結膜が貧血により正常より蒼白になった状態。  マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M18	瞬膜腫脹 Swelling of ----- • nictating membrane Swelling of nictitating membrane	瞬膜（第三眼瞼）が明らかに膨れている状態。  ウサギ、イヌ 程度
M19	瞬膜露出 Exposure of ----- nictating membrane •	瞬膜は通常内眼角にあるが、これが炎症や腫瘍 、肥大等によって眼に覆い被ぶさるようになった状 態。 ウサギ、イヌ 程度
M20	瞬膜弛緩 • Relaxation of ----- nictating membrane Relaxed nictating membrane	瞬膜が弛緩し、明らかに眼球の一部を覆ってい る状態。  ウサギ、イヌ 程度
M21	流涙 Lacrimation -----	過剰な透明あるいは有色涙の流出のことで、眼 が潤んでいる（正常状態でも眼は潤んでおり、判 定に注意する）、あるいは眼の周囲が濡れている 状態。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度、色、色調、性状

Code	局 所 的 症 状	解 説
M 22	紅涙 色素涙	Reddish tear ----- Chromodacryorrhea 眼瞼に赤色あるいは黒色の排出物が流出あるいは付着している状態。紅涙はハ - ダ - 腺の分泌物に含まれるポルフィリンが光に反応して赤色を呈することに起因する。「血涙」とも呼ばれるが血液ではない。自律神経異常、ストレスによって生じる。 マウス、ラット 程度
M 23	眼脂 眼漏	Eye discharge ----- Ocular discharge Gum of eyelid 眼や眼の周囲に付着している「目やに」で、漿液性と膿性がある。眼球および眼粘膜の損傷、腫瘍、異物、局所の感染による刺激等によりおきる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度、性状
M 24	眼球突出	Exophthalmos----- Ophthalmocoele 眼球が異常に突出している状態。眼窩内容の増大、外眼筋緊張の減退および断裂、自律神経異常、眼窩や周辺部の循環異常によっておきる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 25	眼球膨大 眼球腫大	Enlarged globe ----- Enlargement of eyeball 眼球が異常に膨隆し、突出している状態。眼球の増大（出血、炎症、腫瘍）によっておきる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 26	眼球脱臼	Luxation of eyeball ---- 眼球突出の程度が大であり、眼球の赤道部以上が眼瞼部外に脱出している状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 27	眼球陥没 眼球陥入	Enophthalmos ----- 眼球が異常に眼窩の内方に偏位している状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 28	眼球萎縮 眼球癆	Phthisis bulbi ----- Phthisis of eyeball 眼球が明らかに萎縮あるいは軟化した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 29	眼球乾燥	Dry eye ----- Xerophthalmia 眼球表面が乾いた状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 30	眼球破裂	Rupture of globe ----- Ophthalmorrhexis 眼球が破裂した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 31	眼球混濁	Opacity of eyeball ----- Opacitas 透明であるべき眼球が混濁した状態。硝子体混濁（Opacitas corporis vitrei）や水晶体混濁の判別しにくい場合に一般的に用いることがある。 マウス、ラット 程度
M 32	眼球変色 眼褪色 眼球貧血	Discoloration of ----- eyeball Anemic eyeball 一見して眼の赤色が褪せないし暗赤色を呈している状態（ときに、一見して眼の色調が被験物質によって変色した状態も言う）。 マウス、ラット、ウサギ 程度、色、色調
M 33	眼球出血	Hemophthalmia ----- 眼球内に血液が滲出した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 34	眼球振盪	Nystagmus ----- 眼球の不随意的速い運動（水平、垂直、回転およびその合併） マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M 35	強膜の充血	Scleral congestion ----- 強膜（白眼）部分がび漫性に充血した状態。 ラット、ウサギ、豚、サル 程度

Code	局 所 的 症 状	解 説
M36	強膜の出血 Scleral hemorrhage	強膜部分に点状あるいは斑状に出血した状態。 ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M37	角膜混濁 Corneal opacity	角膜の混濁状態に総称的に用いる。(ランク付けあるいは以下のa-dのように分類して用いることがある) マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
「角膜混濁」		
M38	a.角膜白斑 Corneal leukoma	角膜実質、深層の病的変化に引き続き、角膜に癒痕混濁が残り、混濁が塊状で透視できない状態。 ウサギ、豚、サル
M39	b.角膜斑 Macula of cornea Corneal spot	上記の場合で、混濁が薄くて透視できる状態。 ウサギ、豚、サル
M40	c.角膜片雲 Nubecula cornea Corneal nubecula Nebula of cornea	上記の場合で、混濁が薄く、虹彩の絞りも透視できる状態。 ウサギ、豚、サル 程度
M41	d.角膜浮腫 Corneal edema	角膜が異常に過剰の水分で膨れて(肥厚)いる状態で、水泡、混濁を伴うことがある。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M42	角膜びらん 角膜上皮の欠損 Corneal erosion Corneal epithelial loss	角膜の上皮部分が侵食され、浅い潰瘍状の状態。ひどくなると角膜潰瘍になる。フルオレッセン点眼で染色して観察。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M43	角膜血管新生 Corneal vascularization	角膜に周囲から血管が新生侵入している状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M44	パンヌス Pannus	角膜の表面を覆う肉芽組織の膜(血管が進入していることがある)。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度
M45	角膜反射消失 Loss of corneal reflex	角膜を触っても眼瞼を閉じない状態。神経筋、知覚神経障害が生じた場合に起こる。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
M46	虹彩癒着 虹彩前癒着 虹彩後癒着 Synechia Anterior synechia Posterior synechia	虹彩が角膜の裏面に癒着(前癒着)、または水晶体に癒着(後癒着)した状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
M47	虹彩腫脹 Iris swelling	虹彩が異常に膨れている状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
M48	虹彩充血 Iris congestion	虹彩血管が拡張して充血している状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
M49	虹彩出血 前房出血 Iris hemorrhage Hyphema	虹彩から出血すること。出血が起きると赤色斑を呈し、時に前房下部に流下することがある。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル
M50	瞳孔不同 Anisocoria	左右の瞳孔径が異なる状態。 マウス、ラット、ウサギ、豚、サル 程度

Code	局 所 的 症 状	解 説
M51	瞳孔反射消失 ・ Loss of pupillary reflex	光を当てても瞳孔の収縮が認められない状態。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M52	散瞳 Mydriasis Pupillary dilation	光の有無に関係しない瞳孔の散大で、光を当てても完全には縮瞳せず、瞳孔が開いた状態。交感神経興奮などで起こる。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M53	縮瞳 Miosis	光の有無に関係しない瞳孔の極度に縮小した状態。副交感神経興奮等でおきる。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M54	水晶体脱臼 水晶体変位 水晶体転位 Lens luxation Ectopia lentis	水晶体が正常の位置からずれた状態。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度
M55	白内障 水晶体混濁 Cataract Lens opacity	水晶体の混濁した状態。組織学的には水晶体上皮および水晶体線維の変性が認められる。ラットでは動物室の照明の影響により白内障がみられることがある。 マウス、ラット、ウサギ、イヌ、サル 程度